



[祈りと信仰のまち京都]

歴 118 (R01)

延徳2年(1490)創建の浄土真宗本願寺派寺院で、楠木正成の子孫が本願寺第8代蓮如上人の教化を受けて仏門に入り、摂津国島下郡柱本郷(現大阪府高槻市)に一寺を建立したことにはじまります。創建以来、塔頭寺院として本願寺を支え、江戸期より京都で護持され、明治29年に寺基を現在地に移しています。

本堂は、西面を向拝・入口として、外陣36畳、内陣には本尊阿弥陀如来立像が安置されています。また、南東には上段の間があり、書院造りの形態をとっています。

本堂裏の茶室「杏梁庵」は、観月橋辺りにあった本願寺門主の別荘三夜荘から移築したものといわれています。

現在では一般的な寺院法要だけではなく、コワーキングスペースとしての本堂の開放や子ども食堂、野菜市などが開催され、地域に親しまれる信仰の場となっています。



本堂内



本堂裏



〒600-8306 京都市下京区平野町783

電話番号 075-371-7996 (寺院直通)

アクセス JR京都線「京都駅」北へ徒歩7分

ホームページ <https://www.meikakuji.com/>